

安田女子大学主催

# 第17回 全国高校生

# 〈書道〉S-1グランプリ

流した汗だけ  
夏は終わり

安田女子大学 文学部 書道学科

広島市安佐南区安東6-13-1 tel&fax(082)878-7725

広島県教育委員会 (後援)

第17回

全国高校生へ書道

S-1 グランプリ

主催 安田女子大学  
後援 広島県教育委員会

団体

グランプリ

明誠学院高等学校

岡山

準グランプリ

広島県立府中高等学校

広島

福岡県立太宰府高等学校

福岡

個人  
グランプリ

創作の部

明誠学院高等学校2年

森元 陽莉さん

広島県立神辺旭高等学校3年

三山 萌さん

明誠学院高等学校1年

赤木進次郎さん

明誠学院高等学校2年

山本 零流さん

臨書の部

明誠学院高等学校1年

栗原 里歩さん

福岡県立太宰府高等学校2年

内村 咲さん

広島県立府中高等学校2年

小原 伊織さん

福岡県立太宰府高等学校3年

久原 美琴さん

広島県立府中高等学校1年

野村 美羽さん

広島県立府中高等学校2年

山岡 紗也さん

高知県立高知小津高等学校2年

保木 円香さん

広島県立廿日市高等学校2年

白山 海和さん

広島県立賀茂高等学校2年

池野 春花さん

広島県立戸手高等学校2年

永久 夏光さん

準グランプリ

創作の部

広島県立府中高等学校2年

藤原 怜央さん

明誠学院高等学校1年

柳矢 由依さん

臨書の部

広島県立福山明王台高等学校3年

高橋みなみさん

福岡県立太宰府高等学校2年

衛藤 結彩さん

広島県立福山明王台高等学校2年

小土井祥子さん

広島県立府中高等学校2年

川上 真侑さん

広島県立廿日市高等学校2年

東舎 杏実さん

広島県立廿日市高等学校2年

伊藤 由衣さん

広島県立廿日市高等学校1年

三浦 由菜さん

明誠学院高等学校2年

田賀こはるさん

明誠学院高等学校1年

廣田梅太郎さん

広島県立福山明王台高等学校1年

川村 昂さん

広島県立府中高等学校2年

江田 樹音さん

広島県立吉田高等学校2年

向井 愛香さん

高知県立高知小津高等学校2年

狩野 真衣さん

明誠学院高等学校2年

石川 結理さん

広島県立高陽東高等学校2年

延原 令歩さん

福岡県立太宰府高等学校1年

竹田 麻央さん

福岡県立太宰府高等学校1年

浦塚 晴菜さん

広島県立福山明王台高等学校1年

福田 柚稀さん

広島県立福山葦陽高等学校1年

浅井 香菜さん

まほろば賞

小倉 璃音さん

明誠学院高等学校2年

山本 深鈴さん

高知県立高知小津高等学校2年

古澤 朱夏さん

広島県立高陽東高等学校1年

橘 菜祐さん

広島県立福山明王台高等学校2年

辰巳 美幸さん

広島県立府中高等学校2年

谷口 沙弥さん

広島県立廿日市高等学校2年

大森 花さん

広島県立神辺旭高等学校3年

花田菜々子さん

広島県立熊野高等学校2年

前田 月奈さん

広島県立吉田高等学校2年

船津 理沙さん

広島県立西条農業高等学校3年

藤原 麻央さん

広島県立福山葦陽高等学校2年

本屋敷舞凜さん

尾道高等学校1年

津山 陽香さん

安田女子高等学校1年

熊本 月乃さん

参加校一覧

明誠学院高等学校

就実高等学校

高知県立高知小津高等学校

萩光塩学院高等学校

福岡県立太宰府高等学校

広島県立高陽東高等学校

広島県立賀茂高等学校

広島県立安古市高等学校

広島県立福山明王台高等学校

広島県立戸手高等学校

広島県立府中高等学校

広島県立廿日市高等学校

広島県立神辺旭高等学校

広島県立西条農業高等学校

広島県立安西高等学校

広島県立海田高等学校

広島県立福山葦陽高等学校

尾道高等学校

安田女子高等学校

参加校数

22校

参加者数

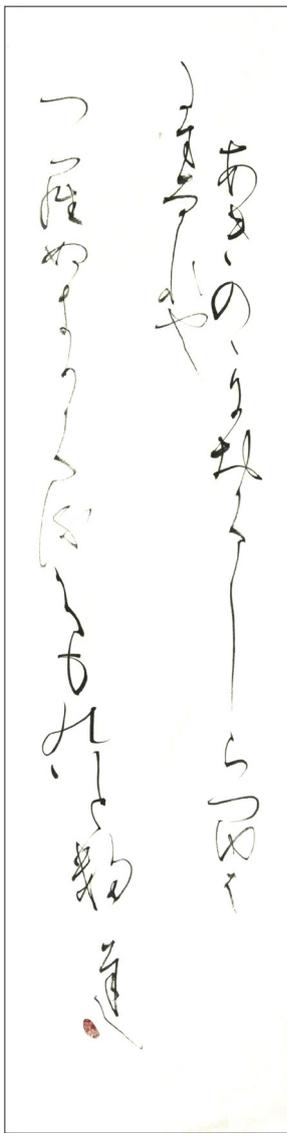
147名

# グランプリ —創作の部—

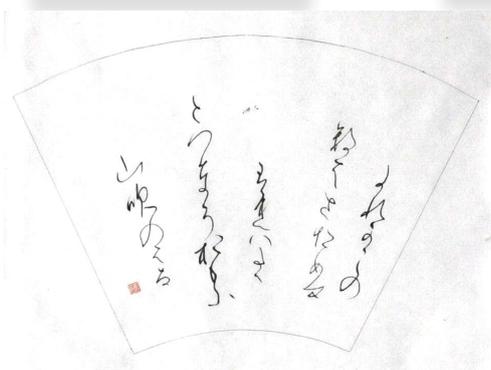
明誠学院高等学校2年 森元 陽莉さん



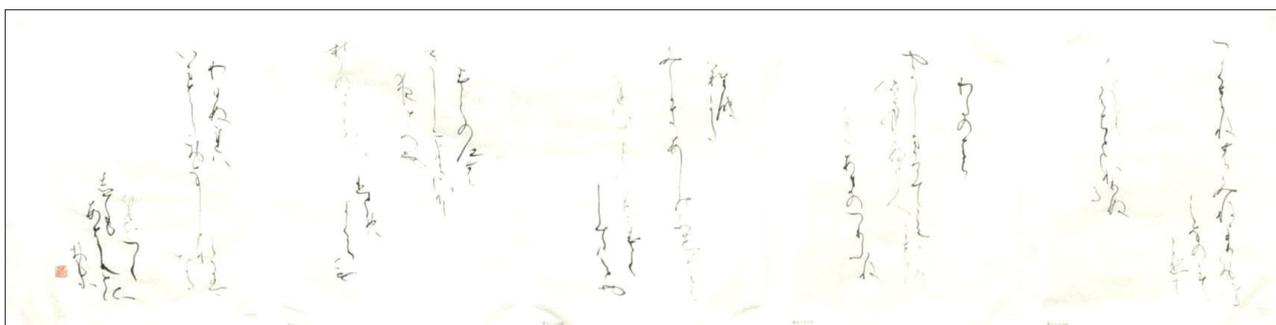
明誠学院高等学校2年 山本 雫流さん



明誠学院高等学校1年 赤木 進次郎さん

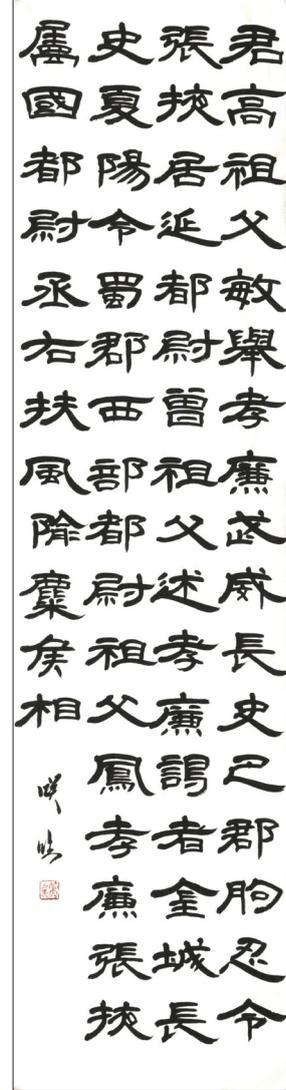


広島県立神辺旭高等学校3年 三山 萌さん



グランプリ — 臨書の部 —

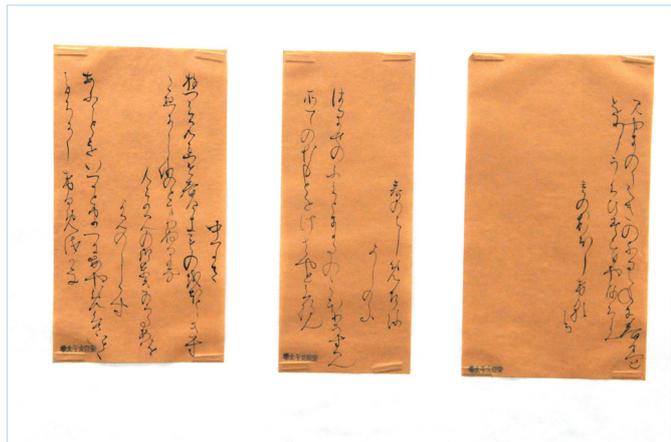
福岡県立太宰府高等学校2年 内村 咲さん



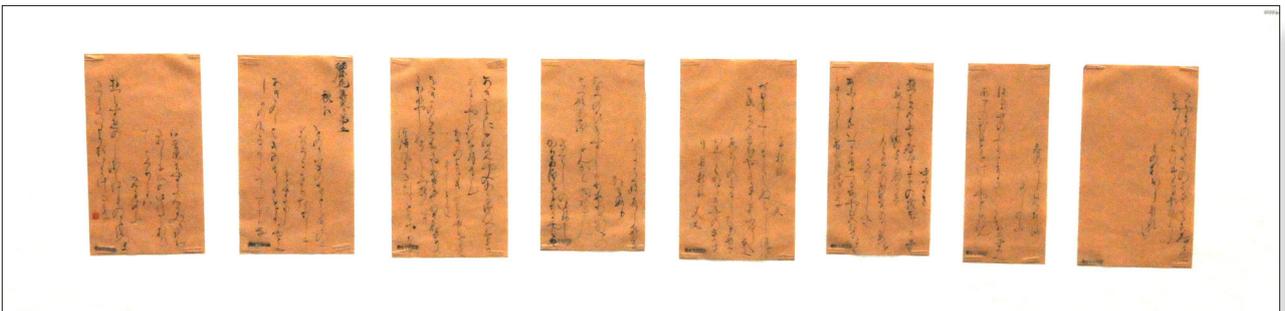
広島県立府中高等学校2年 小原 伊織さん



福岡県立太宰府高等学校3年 久原 美琴さん



明誠学院高等学校1年 里原 里歩さん



広島県立府中高等学校1年 野村美羽さん

鴻嘉二年 九月 从  
来夷討 公曾  
美羽臨

広島県立府中高等学校2年 山岡 紗也さん

裴公軍中 大兵制  
六合猛心 法九

高知県立高知小津高等学校2年 保木 円香さん

高祖受命 興於漢中  
道由子午 出散人崇

雀二車落子  
點三車履伏  
羽翻具實七車  
復七車  
海和

広島県立賀茂高等学校2年 池野 春花さん

敬造石像一區類國在永隆三寶  
弥顯有類弟子等榮茂春葩遮  
槐獨秀蘭櫛鼓額於昌年  
春花

広島県立戸手高等学校2年 永久 夏光さん

上柱國魯郡用國公類真卿  
謹奉書于右僕射宅襄郡王郭  
以閣下蓋太上有立德  
争坐位又楊 夏光

準グランプリ — 創作の部 —

広島県立府中高等学校2年 藤原 怜央さん



明誠学院高等学校1年 柳矢 由依さん



準グランプリ — 臨書の部 —

広島県立福山明王台高等学校3年 高橋 みなみさん



福岡県立太宰府高等学校2年 衛藤 結彩さん



広島県立福山明王台高等学校2年 小土井 祥子さん



広島県立福山明王台高等学校2年 川上 真備さん



晉故振威將軍達摩  
太守縣府君之

杏実臨

広島県立廿日市高等学校2年 伊藤 由衣さん

李侯寫影 韓 軒 墨  
自有筆如 沙 畫 鍾 絕  
瘦 超 日 精 奕

壬寅桐月由衣信

明誠学院高等学校2年 廣田 梅太郎さん

擬古  
青松勁拔凌凌霄  
屈盤舞 玉枝翠亭  
連上松端秋葉就輝烟  
請發雲錦殿不暮不  
自玉斜光射九相見  
青松本並第安日保  
歲寒

龜鶴年壽齊羽介所  
比珠種 吳雲物相得  
忘形龍鶴有冲雲心氣  
殿度尾居以竹滿口相  
許上雲欄郭山情多清  
一疏陸望塗

芳華如秋色滿東南  
清玉潤霜氣清漫  
神水天形竹韻織女交  
樓西殿紫城瑞雲星  
碧為洲州

遙知臨野多清德是  
特和天合秋景資冷興  
秋溪山入解帶在起著  
吟共研墨綠成書畫  
江波

明誠学院高等学校1年 川村 昂さん

密網作空天寒草才稀  
草寒禽亦依倚寒那  
歸君位優臥吾處  
野棠飛鳥吟

慎言語 有道真  
大富貴 大壽考  
已飲食 能文章

觀月 由菜

広島県立廿日市高等学校1年 田賀 こはるさん

永和九年歲在癸丑暮春之初會  
于會稽山陰之蘭亭脩禊事也  
羣賢畢至少長咸集

二付る信

広島県立福山明王台高等学校1年 江田 樹音さん

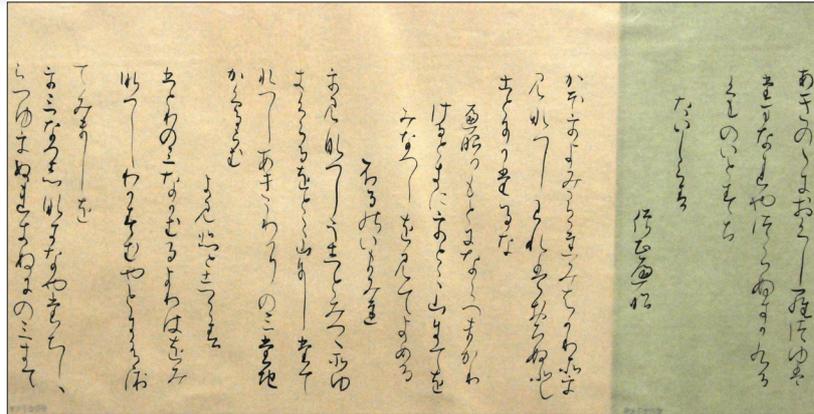
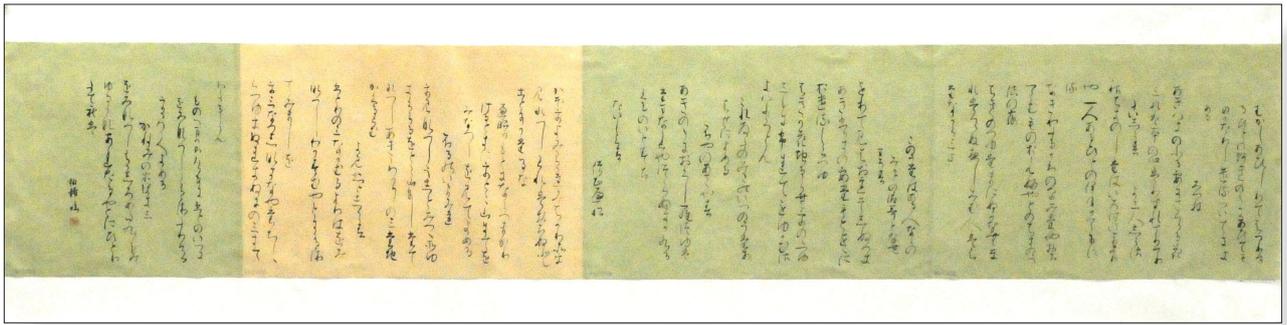
荊州沙市 舟中久雨  
初霽開北軒

樹音臨

広島県立府中高等学校2年 向井 愛香さん

承平六年 漢  
郡人 漢書  
郡人 漢書  
太守 銀鹿





まほろば賞

広島県立高陽東高等学校 1年 橘 茉祐さん



広島県立福山明王台高等学校 2年 辰巳 美幸さん



広島県立府中高等学校 2年 谷口 沙弥さん



広島県立廿日市高等学校 2年 大森 花さん



広島県立神辺旭高等学校3年 花田 菜々子さん

裴公軍一六君制六  
合猛如法九垓

菜々子臨

広島県立熊野高等学校2年 前田 月奈さん

司徒臣雄司空臣戎稽首  
言魯前相璜書言詔書崇  
聖道勉學藝孔子位

月奈臨

広島県立吉田高等学校2年 松津 理沙さん

現世眷属萬福雲  
歸洙輪疊駕

理沙臨

広島県立西条農業高等学校3年 藤原 麻央さん

是日也天朗氣清惠風和  
暢仰觀宇宙之大

麻央臨

高知県立高知小津高等学校2年 古澤 朱夏さん

裴公軍一六君制六  
合猛如法九垓

朱夏臨

尾道高等学校3年 津山 陽香さん

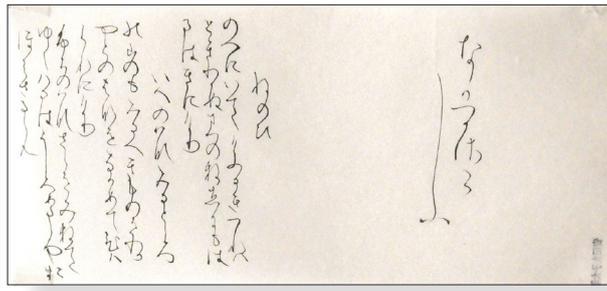
依山築閣見平川夜闌箕斗插屋  
椽我来名之意適然老松魁梧數  
百年斧斤所救今

陽香臨

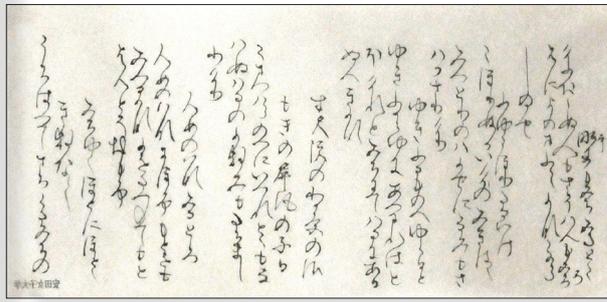
安田女子高等学校1年 熊本 月乃さん

柱万歳趙祖歡宋小  
才張万度劉道義

月乃臨



広島県立福山葦陽高等学校2年 本屋敷 舞凜さん



### 審査講評

コロナ禍において、過去2年、応募形式での開催を余儀なくされた本大会ですが、17回目を迎えた今回は、3年ぶりに席書形式で開催することができました。感染防止への対策として午前と午後とに別れ、密を避ける方針にご協力いただきました。

無料送迎バスや公共交通機関を利用して集まった参加者は、日頃の練習の成果を発揮すべく、90分の制作時間を最大限使って力作を書き上げていきました。皆さんの熱気とともに会場の気温も上がり、午後の部では厳しい条件に見舞われましたが、体調不良を訴える方もなく終えられたことに安堵いたしました。

当日の夕方から夜にかけて、約150点の審査が非公開で行われました。一次審査では、審査員5名の持ち点をもとに「団体賞」を決定しました。今回も上位の団体はレベルが高く、その差はほんの僅かでした。続く二次審査では、獲得点数順に「個人賞」を決めていきましたが、その際、改めて誤字などのチェックを入念に行いました。今回は誤字のみられる作品は少なく、高校生の皆さんに誤字への意識が浸透していることを実感しました。

全体としては、これまで徐々に創作の部への出品が増える傾向がありました。一転今回は少なく、寂しく感じました。結果として創作の部の入賞数を調整せざるを得なくなりました。残念でした。皆さんの書道技能の向上を図り書道の発展に寄与するためにも、次回、席書形式での開催が可能になることを祈りつつ審査の講評とさせていただきます。

第17回全国高校生(書道)S-1グランプリ作品集  
二〇二二年十二月一日 発行  
編集・発行 安田女子大学文学部書道学科  
〒七三二-0153  
広島市安佐南区安東六一一三一  
☎ 〇八二一八七八七二五